

各 位

明治大学文学部考古学研究室

特別公開授業

Introduction to Traceology: Microscopic use-wear and residue analysis of prehistoric artefacts のお知らせ

秋涼の候、いよいよご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、下記の通り特別公開授業を開催することになりましたので、お知らせいたします。

フィリピン大学の Alfred Pawlik 先生は、今秋、明治大学で開催される国際ワークショップ（黒耀石研究センター主催）に向けて来日される予定です。これに先立って、本学の学生向けに標記のレクチャーを開催していただけることになりました。今回は石器を中心に、先史時代の考古資料に残された使用痕や残渣物の観察方法を実践的にお示しいただける予定です。

この趣旨に照らしまして、通常は「旧石器時代の考古学」として開講している授業を広く開放することに致しました。

お忙しいところとは存じますが、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 2017年10月26日（木） 15:20～17:00（質疑応答含む）
2. 会 場 明治大学駿河台キャンパス リバティタワー16階 1166教室
※通常の教室とは異なりますので、ご注意ください
3. 主 催 明治大学文学部考古学研究室
4. 共 催 明治大学黒耀石研究センター
5. 後 援 明治大学国際連携本部（国際交流基金事業・外国人学識者招聘プログラム）
6. 報告者 Prof. Alfred Pawlik（University of the Philippines）
7. その他 講義は英語で実施（適宜、日本語で解説）、参加無料、事前申込不要
8. 問合せ先 fujiyama@meiji.ac.jp（藤山）

